

社会資本総合整備計画

令和3年6月15日

計画の名称	函館港における安全でにぎわいのある港づくり										重点計画の該当	○															
計画の期間	平成28年度 ～ 令和2年度 (5年間)				交付対象	函館市																					
計画の目標	<p>地域の特性や優位性を活かした学術・研究機関が集積する水産・海洋の拠点形成にあたり、緑地の整備を行い、港湾環境の向上を図る。 市民や観光客が港や海に接することができる親水空間を整備するとともに、函館港発祥の地として歴史的港湾施設の保存修復を図る。</p>																										
計画の成果目標（定量的指標）	<p>函館港弁天地区緑地の利用者数 函館港末広地区緑地の利用者数</p>																										
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="3" style="width: 60%;"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">定量的指標の現況値及び目標値</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">備考</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">当初現況値 (H28度当初)</td> <td style="text-align: center;">中間目標値</td> <td style="text-align: center;">最終目標値 (R2度末)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">弁天地区緑地利用者数を測定する 0人/年</td> <td></td> <td style="text-align: center;">2万6千人/年</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">末広地区緑地利用者数を測定する 0人/年</td> <td></td> <td style="text-align: center;">80万人/年</td> <td></td> </tr> </table>													定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H28度当初)	中間目標値	最終目標値 (R2度末)	弁天地区緑地利用者数を測定する 0人/年		2万6千人/年	末広地区緑地利用者数を測定する 0人/年		80万人/年	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																							
	当初現況値 (H28度当初)	中間目標値	最終目標値 (R2度末)																								
	弁天地区緑地利用者数を測定する 0人/年		2万6千人/年																								
末広地区緑地利用者数を測定する 0人/年		80万人/年																									
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,649 百万円	A	1,647 百万円	B	— 百万円	C	2 百万円	D	— 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.1%															
交付対象事業																											
A 港湾事業																											
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	港湾・地区名	事業実施期間 (年度)			全体事業費 (百万円)	備考												
											H28	H29	H30	H31(R1)	R2												
1-A-1	港湾	北海道	函館市	直接	—	重要	建設	弁天地区緑地の整備	緑地 A=1.8ha	函館港・弁天地区						721	継続										
1-A-2	港湾	北海道	函館市	直接	—	重要	建設	末広地区緑地の整備	緑地 A=0.3ha	函館港・末広地区						926	新規										
合計														1,649													
B 関連社会資本整備事業																											
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	港湾・地区名	事業実施期間 (年度)			全体事業費 (百万円)	備考													
											H28	H29	H30	H31(R1)	R2												
合計														0													
C 効果促進事業																											
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	港湾・地区名	事業実施期間 (年度)			全体事業費 (百万円)	備考													
											H28	H29	H30	H31(R1)	R2												
1-C-1	港湾	北海道	函館市	直接	—	施設整備	末広地区緑地の案内板整備	案内板 1基	函館港・末広地区							2	新規										
合計														2													
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																											
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)			全体事業費 (百万円)	備考														
											H28	H29	H30	H31(R1)	R2												
合計														0													

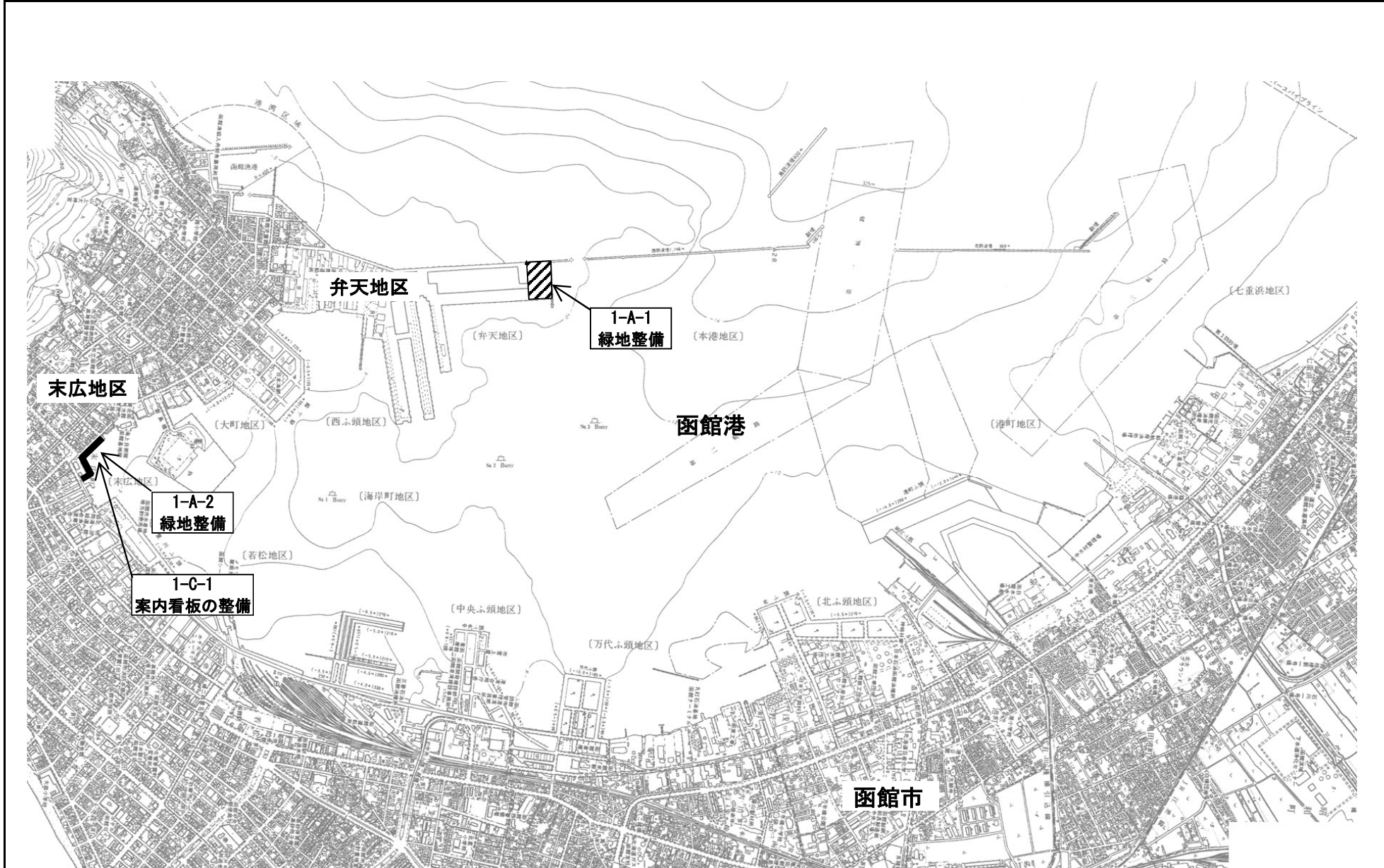
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31 (R1)	R2
配分額 (a)	18.600	111.100	93.000	119.800	95.500
計画別流用 増△減額 (b)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
交付額 (c=a+b)	18.600	111.100	93.000	119.800	95.500
前年度からの繰越額 (d)	45.436	0.000	0.000	0.000	0.000
支払済額 (e)	63.412	110.900	92.358	119.318	95.064
翌年度繰越額 (f)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
うち未契約繰越額 (g)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
不用額 (h = c+d-e-f)	0.624	0.200	0.642	0.482	0.436
未契約繰越＋不用率 (i = (g+h)/(c+d))	1.0%	0.2%	0.7%	0.4%	0.5%
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	函館港における安全でにぎわいのある港づくり		
計画の期間	平成28年度 ~ 令和2年度 (5年間)	交付対象	函館市



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 函館港における安全でにぎわいのある港づくり

事業主体名: 函館市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①計画の目標が基本方針と適合している。	○
②上位計画等との整合性が確保されている。	○
③地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
②定量的指標がわかりやすいものとなっている。	○
③目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
④事業効果の見込みが確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
①整備に向けた機運がある。	○
②計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○